



## 前週例会の記録(2月5日)

### 出席報告

前回例会 2月5日	前々回例会 1月29日
会員数 53名	会員数 51名
出席会員 41名	出席会員 40名
ビジター他 2名	修正 3名
合計 43名	免除 1名
出席率 77.36%	修正後出席率 86.00%

-来訪者内訳-

福岡RC1名、衛星クラブ1名 計 2名

### ロータリーソング

藤原 康弘 ロータリーソング委員

・君が代 ・奉仕の理想

### 会長の時間

怡土 順治会長



早いもので、もう2月になりました。2月は1年で一番日にちが少ない日になっております。今月はいつもより1日長い29日までであり所謂「うるう年」にあたります。地球が太陽を1周するには365.2422日かかるため、4年間で1日分のズレが生じてしまいます。これを調整するために4年に1度、2月末に1日を追加して366日とするというのが「うるう年」です。漢字で書くと「閏年」と書きますが、この「閏」は中国で生まれた漢字で「暦において月数や日数が平年よりも多いこと」を意味します。常用外漢字なのでひらがな表記されることが多いようです。成り立ちは「門の中に王がいるさま」「金銭・財宝があるさま」など諸説あります。この「閏」という漢字が中国から日本に伝わってきたとき、当時の日本人には読めませんでした。そこでかたちの似ている「潤」の読み「うるう」をあてたとされています。そんな2月ですが今月は「平和構築と紛争予防月間」になっています。これはロータリーの7つある重点分野の一つです。また2月23日～3月1日は「世界理解と平和週間」となっています。1905年2月23日は、ロータリーの創始者、

ポール・ハリスが友人3人と最初に会合をもった日です。この2月23日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」として遵守されます。この「平和構築と紛争予防月間」をもう少しかみ砕きますと、これは「紛争予防と仲裁に関する若者(将来リーダーとなることが望まれる人)を対象とした研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防または紛争解決に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間」になります。この活動を支援するためにグローバル補助金を活用することが出来、ガイドラインも作成されています。どのようなプロジェクトがあるかといいますと「青少年間の暴力の防止」「平和に関する地域社会への教育」「家族と幼児における暴力と争いの防止」「難民・移民支援」「家庭内暴力およびジェンダーに基づく暴力の防止」「人身売買の防止」などあります。皆様ご存知のロータリー青少年交換は、15歳～19歳の学生が海外に滞在をし、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。かつて、ステンハマー元国際ロータリー会長は、「すべての国の高校生が青少年交換プログラムに参加すれば、世界のすべての戦争はなくなる」と述べました。すでに皆様の日々の仕事でこれに携わっている方も多くいらっしゃるのではないかと思います。詳しくはマイロータリーに資料がありますのでぜひマイロータリーに登録をしてご覧になってください。本日はあまり時間がないので会長の時間はこれで終わります。